

# ECサイトアプリケーション実装編

今回の合宿でECサイトアプリケーションを作成していただきます。

最小限動作する状態のサンプルアプリケーションを以下に用意しました。

<https://github.com/sakura-devcamp2016/django-ecommerce-example>

## 今回作成していただくアプリケーションの要件になります

今回作成していただくアプリケーションの要件になります。

最低限、この要件を満たしたアプリケーションの作成をしてください。

※画面指示.pdfを参照してください。

## 必要なファイルの設置

### データベースファイルの設置

リポジトリ内の db.sqlite3 ファイルをコピーしてください。

コピー先のファイルパスは settingsモジュールの内容と一致させます。

```
DATABASES = {  
    'default': {  
        'ENGINE': 'django.db.backends.sqlite3',  
        'NAME': os.path.join(BASE_DIR, 'db.sqlite3'), # ←ここで指定されているパスに設置  
    }  
}
```

※データベースの設計資料は、デモDjangoアプリケーション テーブル定義.pdf に記載されています。ご興味のある方はお読みください。

### modelsモジュールの設置

リポジトリ内の ecommerce/models.py ファイルをアプリケーションディレクトリヘコピーしてください。

### 静的メディアファイルの設置

リポジトリ内の media/ ディレクトリとディレクトリ内の全ファイルを、プロジェクトディレクトリ直下ヘコピーしてください。

コピーしたファイルをDjangoを通じて参照できるよう設定する必要があります。

settings.py

settingsモジュールに以下の2行を追加してください。

```
MEDIA_ROOT = os.path.join(BASE_DIR, 'media') #  
←コピー先のディレクトリパスに一致するようにします  
MEDIA_URL = '/media/'
```

urls.py

urlsモジュールでメディアファイルのURLを解決できるよう設定を追加します。

```
from django.conf.urls.static import static # ←import文を追加
```

```
urlpatterns = [
```

```
    # 省略
```

```
] + static(settings.MEDIA_URL, document_root=settings.MEDIA_ROOT) #
```

```
←既存のurlpatterns変数へ、静的メディアURLを追加
```